一般財団法人自治体国

際化

協

会



## シンガポール



シンガポール川河口からシンガポールの創設者

ナショナルデーセレモニーの試演会。8月9日の ナショナルデー前の数週間は、国内のあらゆる 場所が愛国的雰囲気に活気づきます。(マリー ナベイサンズからマーライオンパークを望む)



シンガポールは、シティインアガーデンとも呼ばれるとおり緑豊かな近代都市で、わずか淡路島ほどの小さな国に、年間1,560万人もの外国人が訪れます。頭が獅子で下半身が魚という不思議な生き物である「マーライオン」がシンガポールのシンボルマークですが、これはこの地にかつて栄えた都市の名「タマセク(ジャワ語で海の意)」にちなみマーメード(人魚)と、シンガポールの語源となった「シンガ(サンスクリット語でライオンの意味)」を合わせた造語だと言われています。シンガポール政府観光局が認める5体のマーライオンは静かにこの国の繁栄を見守っています。

シンガポールの国民は4分の3以上が中華系で、その他マレー系、インド系などの人たちで構成される多民族国家です。 各民族の文化に加え、旧宗主国の英国文化も交じり合い、この国独特の文化を形成しています。

## = CLAIRメルマガ読者募集中!=

観光、物産、交通、IT、環境など海外お役立ち情報満載のメールマガジンを好評配信中 右の二次元バーコード、または"CLAIRメルマガ"で検索、登録をお願いします







マリーナベイサンズ

シンガポール市内中心部の統合型リゾートです。55階建ての3棟からなるホテルタワーと屋上部分をつないで作られた空中庭園はどこから見てもアーティスティックです。



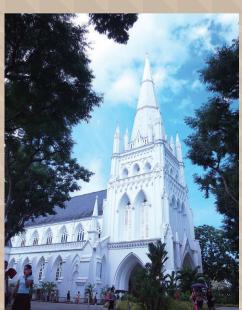
サルタンモスク

1824年に建築されたアラブストリートの象徴的な存在です。イスラム教徒だけではなく、世界各国から観光客が訪れます。



スリ・マリアマン寺院

1827年に創設されたシンガポール最古のヒンドゥー教寺院で、中には色鮮やかな神々の像が鎮座しています。



## セントアンドリュース 大聖堂

1856年に建築された東南アジア最古のイギリス国教会の聖堂で、空に向かってそびえる白い塔が印象的です。



多民族国家ならではのバラエティー に富んだ食事を楽しめます。



マックリッチ貯水池水の自給政策のため、国内に17ある貯水池の1つで、池の水辺には木道が整備され、自然の中を散策することができます。



第二次世界大戦時にシンガポールを占領した日本 軍によって行われた華人 虐殺の犠牲者を慰めるため、シンガポール政府と 日本政府によって1967年 に建立された慰霊塔です。